

削らない、新しい選択肢 「貼るだけベニア」

Premium Dental Clinic



自分の歯を削らずに、理想のスマイルラインへ

歯を白くしたい、すき間を埋めたい。
でも、健康な歯を削るのは抵抗がある…
そんなお悩みに応えるのが、
ノンプレップベニア（貼るだけベニア）です。



- 1. ダメージゼロ（健康な歯質を温存）
- 2. 自然な美しさ（色・形・すき間を整える）
- 3. 痛みに配慮（麻酔不要の低侵襲治療）

従来の治療との圧倒的な違い

	従来のラミネートベニア	貼るだけベニア
健康な歯の切削	表面を0.3~0.5mm削る	まったく削らない ✓
治療中の痛み	痛みを伴う場合がある	ほぼ無痛 ✓
局所麻酔	必要になることが多い	原則として不要 ✓
元の状態への回復	不可（削った歯は戻らない）	可能（外せば元の歯に戻せる） ✓

コンタクトレンズのように薄く、しなやか



驚きの薄さ（0.2mm～0.5mm）

最新のジルコニア素材を使用することで、
極限までの薄さと十分な耐久性を両立しました。

優れた親和性

お口の中で自然に馴染み、違和感を最小限に
抑えます。

このようなお口元のお悩みは ありませんか？

【色のお悩み】

- ・ホワイトニングで白くならない変色（テトラサイクリン歯など）
- ・神経を取った歯の黒ずみ
- ・歯の表面の白い斑点（ホワイトスポット）やザラつき

【形・並びのお悩み】

- ・前歯のすき間（すきっ歯）
- ・生まれつき小さい歯（矮小歯）や、すり減った歯先
- ・左右非対称な形や、わずかな歯の重なり・ねじれ



治療前に必ず知っていただきたい「仕上がりのリアル」



ほんの少し「前に出る」感覚

歯を削らないため、ベニアの厚み分（約0.2～0.5mm）だけ歯が前に出たり、わずかに長く・幅広く見えることがあります。

透け感の限界

極薄の素材のため、元の歯の色が非常に濃い場合は、完全に色を隠しきれないことがあります。

この治療が「向かない」ケースについて



複雑な歯並び

大きく歯がねじれている、重度の凸凹（叢生）、前突などがある場合。



強い噛み合わせ

過度な深い噛み合わせ（ディープバイト）や、激しい歯ぎしり・食いしばりの習慣があり、強い衝撃がかかる場合。



歯肉・清掃状態の不良

歯肉に強い炎症がある場合や、ご自宅でのブラッシングケアが不十分な場合（※事前の治療やクリーニングが必要です）。

安心の耐久性と、長く美しく保つための秘訣



99.5%

2年間の臨床データにおける高い残存率（剥離なし）

日常のケア

適切なブラッシングと歯科医院での定期的なクリーニング（メンテナンス）で、5～10年程度の耐久性が期待できます。

ナイトガードの推奨

就寝時の無意識の歯ぎしりから極薄のベニア（割れ・欠け）を守るため、専用のマウスピース（ナイトガード）の装着を推奨しています。

カウンセリングから装着までのシンプルな4ステップ

1

Step 1: カウンセリング

ご希望の色や形をヒアリングし、適応できるかどうか丁寧に診断します。

2

Step 2: デジタル・スキャン

従来の苦しい型取り（粘土のような材料）は不要です。最新の専用カメラで、お口の中を数分で快適にスキャンします。

3

Step 3: 精密な技工製作

取得したデジタルデータをもとに、専門の技工所であなただけの極薄ジルコニアベニアをミリ単位で作製します。

4

Step 4: クリーニング&装着

歯の表面を綺麗に清掃した後、専用のセメントで強力に接着します。その日から新しい笑顔でお帰りいただけます。